

○無事故である旨の宣誓書（第4号様式）

表彰の基準日から（4月1日）
から遡って3年間を記載

（第4号様式）

無事故である旨の宣誓書

弊社は、令和5年4月～令和8年3月までの3年間について、埼玉運輸支局管内の事業所において、自動車事故報告規則（昭和26年運輸省令第104号）第2条に規定する事故であって、表彰の基準の規定に該当する事故について、第1当事者又は第1当事者と推定される重大な事故を惹起していないことを報告します。

なお、申請期間より表彰日の間に、上記の重大事故を発生させた場合は、表彰を辞退させていただきます。

上記について、宣誓いたします。

令和8年 月 日

提出日を記載

埼玉運輸支局長 殿

会社名 埼玉協運送 株式会社

代表取締役 埼玉 一郎

（さいたま営業所 営業所長 大宮 一郎）

○運転者教育の実施に関する説明書について（第5号様式）

（第5号様式）

運転者教育の実施について

私ども埼玉協運送運送株式会社さいたま営業所は、令和7年度の1年間に、別添の資料のとおり交通事故防止やヒヤリハット活動などの運転者教育を、年間計画表やカリキュラムに基づいて所属運転者全員に対して実施しましたので、報告いたします。

教育のタイトルを記載

令和8年 月 日

提出日を記載

埼玉運輸支局長 殿

会社名 埼玉協運送 株式会社
代表取締役 埼玉 一郎
（さいたま営業所 営業所長 大宮 一郎）

○年間計画表 第6号様式の2（運輸支局長表彰用）

① は告示 1366 号の 12 項目を全て網羅
すること

② は自主的に行う項目を記載する

年間計画表（令和7年度）

月	① 告示項目	② 告示項目以外	備 考
4 月	トラックを運転する場合の 心構え		
5 月	トラックの運行の安全を確保する ために遵守すべき基本的事項	小グループKYT	
6 月	トラックの構造上の特性	ドライブレコーダーによ る指導教育	
7 月	貨物の正しい積載方法		
8 月	過積載の危険性	ヒヤリハット事例講習	
9 月	危険物を運搬する場合に留意すべき 事項		
10 月	適切な運行経路及び当該経路におけ る道路及び交通の状況	事故防止会議	
11 月	危険の予測及び回避		
12 月	運転者の運転適性に応じた 安全運転	飲酒運転防止	
1 月	交通事故に関わる運転者の生理的 及び心理的要因、対処方法		
2 月	健康管理の重要性	事故防止会議	
3 月	運転支援装置を使用した適切な 運転方法		

会社名 埼玉協運送 株式会社

代表取締役 埼玉 一郎

（さいたま営業所 営業所長 大宮 一郎）

○運転者教育台帳（第7号様式）

（第7号様式）

会社名 ●●運送株式会社 ●●●営業所

運転者教育台帳

氏 名	○ ○ ○ ○	生 年 月 日	○ 年 ○ 月 ○ 日	
雇入年月日	○ 年 ○ 月 ○ 日	選任年月日	○ 年 ○ 月 ○ 日	
実施年月日	時間	場 所	指 導 教 育 内 容	実施者
○. ○. ○.	9:00～12:00	事務所 会議室	・トラックを運転する場合の心構え	所長、教育 係長
○. ○.	・ 告示項目については全項目を全員に必ず実施する。 ・ 行数を増やすなど様式を加工しても問題ありません。			教育
○. ○.				教育
				係長
○. ○. ○.	9:00～12:00	事務所 会議室	貨物の正しい積載方法	所長、教育 係長
○. ○. ○.	9:00～12:00	事務所 会議室	・ 過積載の危険性 ・ ヒヤリハット事例講習	所長、教育 係長
○. ○. ○.	9:00～12:00	事務所 会議室	危険物を運搬する場合に留意すべき 事項	所長、教育 係長

○運転者教育記録（第8号様式）

(第8号様式)

運転者教育記録

検	指導主任者	補助者
印	印	印

実施年月日 年 月 日
時 間 自 至
場 所
実 施 者

印
印

指 導 教 育 の 内 容	1. トラックの構造上の特性 2. その他		
	・ 事業用自動車を運転する運転者全員が確認できるように記載する。 ・ 記録が複数枚にわたる場合は全てを添付する。 ・ 行数を増やすなど様式を加工しても問題ありません。		
運 転 者 氏 名	氏 名	氏 名	記 事
	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	・ 教育の欠席者がいる場合はその旨を記載すること。 
	〇〇 〇〇	〇〇 〇〇	
		大宮四郎	大宮は4月20日に別途実施した
		・ 教育に使用した資料も添付すること	

(第10号様式の2)

(第10号様式の2)

デジタル式記録計又はドライブレコーダーの装着について

当該事業所におけるデジタル式運行記録計又はドライブレコーダーの装着については、令和8年4月1日現在、以下のとおり配置車両の90%以上に対して、デジタル式運行記録計又はドライブレコーダーを装着しています。

教育のタイトルを記載

その効果については、ドライバー教育に安全・省エネ運転技能向上の形で反映させています。

全配置車両数 台 (A)

内デジタル式運行記録計装着車両数 台 (B)

内ドライブレコーダー装着車両数 台 (C)

内デジタコ・ドラレコ併用装置装着車両数 台 (D)

複数枚になる場合
においては、合計台数を
記載する

$$(\text{B}) + (\text{C}) + (\text{D}) \div (\text{A}) \geq 90\%$$

登 録 番 号	デジタル式運行記録計の装着	ドライブレコーダーの装着	デジタコ・ドラレコ併用装置の装着
日時点 数の合		1 台にデジタコ、ドラレコ両方を装備している車両は、併用車両 1 台として数える	
熊谷100あ0000	○社製○○		
計	台 小計	台 小計	台 小計

2026 年 4 月 1 日時点
での配置車両数の合
計を記載

1 台にデジタコ、ドラレコ両方を装備している車両は、併用車両 1 台として数える

以上、報告します。

令和8年 月 日

埼玉運輸支局長 殿

会社名 埼玉協運送 株式会社

代表取締役 埜卜 一郎

(さいたま営業所 営業所長 大宮 一郎)

○経営の安定化に関する宣誓書について（第 1 1 号様式の 2（運輸支局長表彰用）

（第 1 1 号様式の 2）

経営の安定化に関する宣誓書について

（例示－ 1）

弊社は、G マーク取得後の平成 1 6 年より、特定の荷主（（株）〇〇食品の〇〇を〇〇～〇〇の間を毎日運送している）を開拓できたことにより、売上に大きく貢献（令和〇〇年と比べ 5 % アップした）することにより、当該〇〇事業所における経営が安定しました。

（例示－ 2）

弊社は、G マーク取得後の平成 1 6 年より、G マーク取得を評価する複数の荷主（（株）〇〇、〇〇（株）、（株）〇〇）から貨物量増加の依頼を受けたことにより、当該〇〇事業所における売上が〇〇% 向上することができました。

（例示－ 3）

弊社は、G マーク取得後の平成 1 6 年より、従来の荷主である（株）〇〇から更なる信頼を勝ち得ることができました。その結果、それまで〇〇だった貨物の量がこれを契機として倍の量を得ることができ、当該〇〇事業所における経営が安定しました。

以上、報告します。

令和 8 年〇〇月〇〇日

埼玉運輸支局長 殿

会社名 埼玉協運送 株式会社

代表取締役 埼玉 一郎

（さいたま営業所 営業所長 大宮 一郎）

○運転記録証明書の活用についての宣誓書について（第１２号様式）

（第１２号様式）

運転記録証明書の活用についての宣誓書

弊社の当該事業所においては、令和７年４月１日～令和８年３月３１日までの１年間に、選任運転者の３割以上に対して運転記録証明書を取り寄せ、運転者の違反の管理、個別指導に活用しました。

（令和５年４月１日～令和８年３月３１日までの３年間に、選任運転者の全員に対して同様の活用した場合も含みますので、その場合は、それに応じた記述に変更して下さい。なお、取り寄せている期間が必ずしも同期間と一致しない場合は、できるだけ基準日に近い期間での実施とし、その後も同様の措置を講ずる旨を宣誓書に記載して下さい。）

以上、報告します。

令和８年〇〇月〇〇日

埼玉運輸支局長 殿

会社名 埼玉協運送 株式会社

代表取締役 埼玉 一郎

（さいたま営業所 営業所長 大宮 一郎）